

## 医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年4月

福島県立医科大学会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座 講座主任

富樫 一智

### 【研究課題名】

大腸憩室炎の重症化因子に関する研究

### 【研究期間】

2021年4月～2023年3月

### 【研究の意義・目的】

近年、本邦では大腸憩室の保有率が上昇し、大腸憩室症（憩室出血と憩室炎）を診療する機会が増加しています。このうち、重症化する憩室炎は肥満との関連性が強く、喫煙、アルコール摂取、などとの関連性を指摘する報告もありますが、一定の見解は得られていません。この研究は、大腸憩室炎の憩室炎の重症化の危険因子を明らかとするためにおこないます。この際、腹部CT画像を再評価し、重症化の危険因子とならないかについても検討します。

### 【研究の対象となる方】

2013年5月より2021年3月までに会津医療センター附属病院に大腸憩室炎で入院し治療を受けた方が研究対象となります。

### 【研究の方法】

大腸憩室炎の重症化（膿瘍形成や穿孔）した要因について、これまでに収集された臨床情報（身体所見、血液データ）及びCT画像を再読影した結果に基づいて、解析を行います。新たに情報を収集することはありません。

### 【研究組織】

研究責任者	会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座	教授	富樫一智
研究分担者	会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座	助手	愛澤正人
	会津医療センター小腸・大腸・肛門科学講座	助教	根本大樹
	会津医療センター臨床医学部門	教授	歌野健一
	会津医療センター臨床医学部門	病院助手	柳沼佑基
	会津医療センター消化器内科学講座	助手	中島勇貴
	会津医療センター消化器内科学講座	助手	高畑陽介
	会津医療センター消化器内科学講座	教授	澁川悟朗

### 【他の機関等への試料等の提供について】

提供することはありません。

### 【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒969-3492 福島県会津若松市河東町谷沢字前田 2 1-2

公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター臨床医学部門

担当 歌野健一

電話:0242-75-2100 FAX: 0242-75-2568

E-mail:k-utano@fmu.ac.jp

**【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】**

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒969-3492 福島県会津若松市河東町谷沢字前田 2 1-2

公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター臨床医学部門

担当 歌野健一

電話:0242-75-2100 FAX: 0242-75-2568

E-mail:k-utano@fmu.ac.jp